# 三川地区

構成自治会連合会：三川

安全な地勢豊かな自然の中で、メロンや茶、米、イチゴなどの農産物の生産が盛んです。地域ぐるみの子育てや防災活動など、地域がまとまっており、歴史・文化資源も受け継がれています。

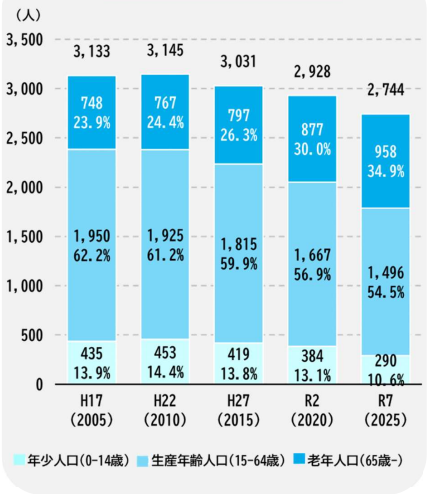
## 現状（SWOT 分析「強み」から）

1.自然豊かで季節の彩りがあり、静かでのどかな環境の中、空気もきれいです。
2.里地里山が多く存在し、農業と自然環境が調和した豊かな風土です。
3.海から離れているため津波の心配がなく、浜岡原発からも 30km 離れています。治安も良く安全性が高い地域です。
4.新東名磐田スマートインターや東名袋井インターなど、高速道路へのアクセスが良好です。
5.メロン、茶、米、イチゴ、トマトなど農産物が豊富で、ブランド化しているものもあります。
6.有効利用可能な休耕地が豊富にあります。
7.共助により地域課題を解決しており、高齢者が元気で地域活動や防災訓練にも積極的です。
8.学校や幼稚園への協力体制が整っており、地域ぐるみで子育て支援を行っています。
9.地域内外の人が利用する大規模公園があります。
10.歴史・文化的な地域資源が多く残っています。

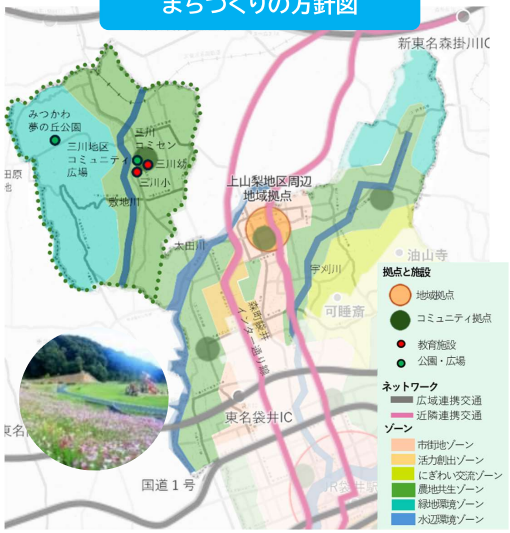
## 課題（SWOT 分析「弱み」から）

1.消防団・農業・地域協働運行バスなどの担い手が不足しており、農業の後継者不足も懸念されます。
2.高齢者の免許返納後の移動手段の確保が課題です。
3.空き家や管理されない農地が増加し、森林の荒廃も進行しています。
4.猪の出没など、野生鳥獣による農作物被害が増加しています。
5.地域役員の負担が大きく、他地区との交流が少ないため変化への対応が求められています。
6.田畑の耕作放棄地の増加していることや、山林の適正な管理が出来ていない場所があります。
7.洪水の心配と河川愛護の劣化が進んでいます。
8.子どもが自分で通える習い事やスポーツ少年団が少なく不便との声があります。

## 人口推移




## まちづくりの方針図




## スローガン　目指すまちの姿

**豊かな自然とデジタルを活かし**
**地域の魅力と希望を未来へつなぐまち**

## まちづくりの推進方針

### 1．農業などの地域資源とデジタルを活かした魅力と活力あるまちづくり

豊かな自然や農業などの地域資源とデジタル技術を活かし、産業力と利便性を高め、魅力と活力あるまちを目指します。

### 2．誰もが安心して暮らし、希望を育むまちづくり

地域活動や交流を通じて、誰もが安心して暮らし、若い世代が未来に希望を持てるまちを目指します。

## 地域内の取組

**まちづくり協議会主導**

○ 世代間交流の促進（地域の若者を講師に高齢者向けスマホ教室・デジタル講座の開催など）
○ 地域の若者の声を取り入れる仕組みづくり
○ 地域内を巡るイベント（サイクリング・ウオーキング大会）の開催、収穫体験などの農業体験やマルシェなどにより地域内外の人の交流と地域の魅力の発信
○ SNS（LINE やインスタ）の積極的な活用
○ 地域で行う草刈り活動の事業化（ボランティア活動の見直し）
○ 公会堂等を活用した居場所づくり（公会堂を循環した縁側の提供）
○ 地域ぐるみの大人や子どもの学びの場となる場所の提供

□ 生活支援ネットワークの充実
□ 地域協働運行バス「かわせみ号」の認知度向上、運行方法の見直し
□ 農地の集約、農産物のブランド化、農業法人化、空き家対策に新規農業を活用
□ 高齢者がデジタル化に対応できる環境づくり（学びの場づくり）
□ 伝統芸能の保存と活用

**行政主導**

◇ 敷地川排水区整備事業
◇ みつかわ夢の丘公園関連市道整備事業、県道横川磐田線整備事業
◇ 防災重点農業用ため池耐震豪雨対策事業
◇ 消防団　袋井7分団車庫建設事業
◇ 地域協働運行バス事業

○ まちづくり協議会が主導する取組　□ 協働による取組　◇ 行政が主導する取組

## 地域のみなさんの声（取組を進める上で参考となる意見など）

- 森町や磐田市（豊岡）などと隣接しているので、市内だけではなく、近隣市町との連携（横の連携）が今後のまちづくりには必要である。
- デジタル化も必要だが、情報弱者（特に高齢者）への配慮も必要だと思う。
- 農業者が高齢化し、放置された農地や施設等も散見される。農地の宅地利用や太陽光発電などの利用を考えてほしい。
- 道路のセンターラインや横断歩道、路側帯などの白線の引き直しについて、適宜対応してほしい。
- 高齢者の移動手段として「かわせみ号」があるが、台数の追加や運用方法なども検討していきたい。
- 移動手段として、公会堂から天浜線や JR 線の駅などへコミューターバスの運行ができるとよい。
- 子育て環境がよいので、市内外の子育て世代に伝わり、三川で子育てしたいと思う人が増えてほしい。
- みつかわ夢の丘公園でマルシェなどのイベントを開催することで、地域に人を呼び込みたい。
- ICT・ネットを活用した農産物の販路拡大やドローン物流を試験的に導入するなど、デジタルを活かした地域づくりが必要である。
- 敷地川の護岸工事を着実に進めてほしい。